

司式 L.スパーリンク宣教師

奏楽 五十嵐美代枝姉妹

前 奏

開 会 招 詞 イザヤ書55章2-3a

* 賛 美 歌 101:1 「命の泉に」

いのちのいずみにましますイエスよ、ゆたかにながれてうるおしたまえ。

まことのことばにかわきしわれも 主の手にすがりてよろこびすん。アーメン

* 開 会 祈 禱

罪 の 告 白 祈 禱 書 2 (詩編51編)

かみ あわ おんいつく ふか おんあわ そむ つみ
 神よ、わたしを憐れんでください。御慈しみをもって。深い御憐れみをもって、背きの罪をぬぐ
 い 去 っ て ください。わたしの咎をことごとく洗い、罪から清めてください。わたしは咎のうちに
 う お はは み つみ
 産み落とされ、母がわたしを身ごもったときも、わたしは罪のうちにあったのです。

わたしをあらゆきしろ かみ うち ころ そぞう あたら
 わたしを洗ってください。雪よりも白くなるように。神よ、わたしの内に清い心を創造し、新
 たし れい すく よろこ ふたた あじ じゆう れい ささ
 しく確かな霊をさずけてください。救いの喜びを再びわたしに味わわせ、自由の霊によって支えて
 ください。主よ、わたしの唇を開いてください。この口は、あなたの賛美を歌います。主イエス・
 しゆ くちびる ひら くち さんび うた しゆ
 キリストの御名によって。アーメン。

罪の赦しの宣言

十 戒 祈 禱 書 4

1. あなたは、わたしのほかに、なにもの かみ
 何者をも神としてはならない。
2. あなたは自分のために刻んだ像を造ってはならない。それにひれ伏してはなら
 ない。それに仕えてはならない。
3. あなたは、あなたの神、かみ しゆ な と
 主の名を、みだりに唱えてはならない。主は、み名をみ
 だりに唱える者を、罰しないではおかない。
4. 安息日をおぼえて、これを聖とせよ。
 あんそくにち
5. あなたの父と母を敬え。
 ちち はは うやま
6. あなたは殺してはならない。
 ころ
7. あなたは姦淫してはならない。
 かんいん
8. あなたは盗んではならない。
 ぬす
9. あなたは隣人について偽証してはならない。
 りんじん ぎしょう
10. あなたは隣人の家をむさぼってはならない。隣人の妻、またすべて隣人
 りんじん いえ りんじん つま りんじん
 のもの
 をむさぼってはならない。 (出エジプト20、申命記5)

* 賛 美 歌 101:2 「命の泉に」

神よりはなれてまよいしわれを イエスキみ見い出したまいし日より

恵にもれたる時はなかりき すべての事をば よきにしたまわん。アーメン

公 同 の 祈 禱 祈 禱 書 5 使 徒 信 条 ？

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

われは、その独り子、われらの主イエス・キリストを信ず。主は、聖霊によりて宿り、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみに降り、三日目に死人のうちよりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこより来たりて、生ける者と死ねる者とを審きたまわん。

われは聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒のまじわり、罪の赦し、からだのよみがえり、としえの命を信ず。 アーメン。

献 金 (黒)教会活動 (赤)川越キングスガーデンを覚えて 70

今ささぐるそなえものを 主よ きよめて うけたまえ アーメン

聖 書 朗 読 イザヤ書 4 4 章 6-2 3 節 (新共同訳聖書・旧約のp. 1133-1134)

説 教・祈 禱 「主なる神と偽りの神々」 L.スパーリンク宣教師

* 賛 美 歌 101:3 「命の泉に」

**きょうまで守られきたりしわが身 つゆだにうれえじ 行くすえなどは
まもなくさかえのみ国にゆきて ときわにたえせずわが主とすまわん。 アーメン**

* 主 の 祈 り 祈 禱 書 1

天にまします我らの父よ

願わくは御名をあがめさせたまえ

御国を来たらせたまえ 御心の天になるごとく 地にもなさせたまえ

我らの日用の糧を 今日も与えたまえ

我らに罪を犯す者を我らが許すごとく 我らの罪をも許したまえ

我らを試みに会わせず 悪より救い出したまえ

国と力と栄えとは 限りなく汝のものなればなり アーメン。

* 頌 栄 69父の御神に・御子に・聖き御霊に

父の御神に・御子に・聖き御霊に

昔ながらの御栄えあれや ときわに **アーメン アーメン**

* 祝 禱

後 奏 (黙禱)

報 告

松下保彦長老

イスラエルの王である主／イスラエルを贖う万軍の主は、こう言われる。わたしは初めであり、終わりである。わたしをおいて神はない。だれか、わたしに並ぶ者がいるなら／声をあげ、発言し、わたしと競ってみよ。わたしがとこしえの民とするしを定めた日から／来るべきことにいたるまでを告げてみよ。恐れるな、おびえるな。既にわたしはあなたに聞かせ／告げてきたではないか。あなたたちはわたしの証人ではないか。わたしをおいて神があるうか、岩があるうか。わたしはそれを知らない。

偶像を形づくる者は皆、無力で／彼らが慕うものも役に立たない。彼ら自身が証人だ。見ることも、知ることもなく、恥を受ける。無力な神を造り／役に立たない偶像を鋳る者はすべてその仲間と共に恥を受ける。職人も皆、人間にすぎず／皆集まって立ち、恐れ、恥を受ける。鉄工は金槌と炭火を使って仕事をする。槌でたたいて形を造り、強い腕を振るって働くが／飢えれば力も減り、水を飲まなければ疲れる。木工は寸法を計り、石筆で図を描き／のみで削り、コンパスで図を描き／人の形に似せ、人間の美しさに似せて作り／神殿に置く。彼は林の中で力を尽くし／樅を切り、柏や檜の木を選び／また、樅の木を植え、雨が育てるのを待つ。木は薪になるもの。人はその一部を取って体を温め／一部を燃やしてパンを焼き／その木で神を造ってそれにひれ伏し／木像に仕立ててそれを拝むのか。また、木材の半分を燃やして火にし／肉を食べようとしてその半分の上であぶり／食べ飽きて体が温まると／「ああ、温かい、炎が見える」などと言う。残りの木で神を、自分のための偶像を造り／ひれ伏して拝み、祈って言う。「お救いください、あなたはわたしの神」と。

彼らは悟ることもなく、理解することもない。目はふさがれていて見えず／心もふさがれていて、目覚めることはない。反省することもなく、知識も英知もなく／「わたしは半分を燃やして火にし／その炭火でパンを焼き、肉をあぶって食べた。残りの木で忌むべきものを造ったり／木の切れ端を拜んだりできようか」とは言わない。彼は灰を食らい／惑わされた心は、その道を誤らせる。彼は自分の魂を救うことができず／「わたしの右の手にあるのは偽りではないか」とすら言わない。

思い起こせ、ヤコブよ／イスラエルよ、あなたはわたしの僕。わたしはあなたを形づくり、わたしの僕とした。イスラエルよ、わたしを忘れてはならない。わたしはあなたの背きを雲のように／罪を霧のように吹き払った。わたしに立ち帰れ、わたしはあなたを贖った。

天よ、喜び歌え、主のなさったことを。地の底よ、喜びの叫びをあげよ。山々も、森とその木々も歓声をあげよ。主はヤコブを贖い／イスラエルによって輝きを現された。

主なる神と偽りの神々

参照：ハイデルベルク信仰問答問 Q&A 94-98、117

中心的主張点： いける神「主」により頼み、このお方にのみ祈りを捧げるべし。

序：宣教師にたまにある失敗：福音とともに自分自身の「文化」を押し付ける。

- 1、唯一の主なる神を紹介し、この方を拝むようにと呼びかける。
 - イ、創世記から黙示録までが唯一神がおられることを土台、前提にしている。
 - ロ、日本キリスト改革派教会が「有神的人生観、世界観」の必要を語る。
 - ハ、主ご自身の自己紹介を確認しよう。（出3：13-14 p. 197）
 - ニ、人間は生れながら真の神を知って、憧れるはずであるが、背くことを選ぶ。
（コヘレト7：29 p. 1042）

- 2、日本の多神教とアニミズムの実態は至るところにぶつかる。
 - イ、美しい古きものが確かに多い！
 - ロ、富士山からお墓まで、札所から針供養まで、神田山から明治神宮まで。
 - ハ、「宗教ではなく、文化である」の主張はどう評価するか。
 - ニ、アニミズムの実態：世界中に存在し続ける。
 - ホ、迷信的であってもその社会的役割を見分けてみよう。

- 3、偶像崇拜の禁止：これが招く恐ろしい裁きがある。
 - イ、自然を愛するゆえに考え出す神？ 自然界が語る真の創造主なる神！
 - ロ、創造主に背くことと厳しく断罪する。
 - ハ、カナン人が滅ぼされた要因は偶像崇拜に伴う淫らな行為のため。
 - ニ、イスラエルとユダヤが裁かれてしまうのも真の神に代えバアル崇拜を。

- 4、それなのに、主は罪を贖い、ご自分の民を回復させてくださる。
 - イ、ご自身を改めて表してくださる。
 - ロ、預言者以上に、ご自身でおいでになり、恵みとまことを示す。
 - ハ、真の神でおられる主の元へと立ち返るよう、呼びかける。

決： まことに生きておられる唯一の「主」なる神はあなたとの人格的關係を持とうとしておられる！ このお方の呼びかけに応えよう！

宣教師

参 照： ハイデルベルク信仰問答問 Q&A 94-98、117

中心的主張点： いける神「主」により頼み、このお方にのみ祈りを捧げるべし。

序 説： 宣教師にたまにある失敗：福音とともに自分自身の「文化」を押し付けることです。

宣教師としてまことの生ける神と、主イエス様による救いを何とかして熱心に紹介したいと願っています。それ以外の「神様」と言われるものが実際に何者でもない聖書が教えてくれます。昔の宣教師の大先輩の使徒パウロがテサロニケの教会に書いたように、これらの虚しいものを捨てて、命を与える主に立ち返るようにと、お呼びかけがしたいですね。使徒言行録の14章の15節（p. 2411）にこうあります。「あなたがたが、このような偶像を離れて、生ける神に立ち帰るように、わたしたちは福音を告げ知らせしているのです。この神こそ、天と地と海と、そしてその中にあるすべてのものを造られた方です。」こんなふうにはっきりと言うなら、聞く人が傷を負い、躓くでしょうか。ですが、宣教師もよく注意しなければならないことがあります。

北米の伝道者はアメリカの原住民にと、海を渡って原始的な生活を送っている民族に、まことの生ける神、創造主と、罪の問題と、イエス・キリストの十字架による和解の道を熱心に伝えます。伝えながら、「あなたたちの文化はダメです！」と厳しく批判し、家庭の在り方、言葉、政治、議論と決議の在り方、服装でさえ、捨てなければならないメッセージも伝えてしまう。こんな実例がたくさんあります。このような残念な教訓があるから、注意しなければなりません。

それにしても今日も、使徒パウロのように、あるいは、預言者イザヤのように、虚しい偶像を捨てて、生ける神、主に立ち返り、唯一の救い主イエス・キリストにより頼むように強く語らなければなりません。今日の話に耳に痛いことを話すかもしれません。今話したかつての失敗があったことを承知しても、私も注意が足りないかもしれません。よく聞いていただき、よくお考えくださるようお願いいたします。

1、イザヤは唯一の主なる神を紹介し、この方を拝むようにと呼びかける。

「主」と呼ばれる神様、唯一「神様」と呼ぶに値するお方を礼拝し、仕えるように、今、お呼びかけします。

① 創世記から黙示録までが 唯一の神がおられることを土台、前提にしています。

このお方は自然界や大宇宙の一部ではなく、これらの造り主です。また、歴史の終わるときに全てを新しくすると約束しておられます。繰り返して言いますが、このお方は全てのものの中にある 訳のわからない力ではなく、人によって作られたのでもなくて、造り主です。全てあるものを無からご自分のために造り、唯一の 一人でに 永遠から永遠まで存在しておられるお方です。聖書は、造り主と被造物（造られたもの）をはっきりと区別するように教えるわけです。

② 日本キリスト改革派教会の創立者たちは「有神的人生観、世界観」の必要を語る。

太平洋戦争が残した廃墟だらけの日本国の再建に新しい、まともな思想が必要だったことをよく理解しました。その悲劇と失敗をもたらした帝国主義や天皇制の何が代わりになるのでしょうか。私たちの教会の創立者が主張したことはこれです。それは「有神的世界観」及び「有神的人生観」である、と。まことの主権者でいらっしゃる生ける主を認める思想です。このお方の支配はあらゆる分野に及びます。

③ 主ご自身の自己紹介を確認しましょう。（出エジプト3：13-14 p. 197）

このお方は今日の私たちにもご自身を紹介してください。先に読んだイザヤ書44章6-8節の通りですね。ところが、もっと昔に遡ってみると、主は紀元前15世紀の人物、聖書の最初の部分を記したモーセにご自身を現す箇所が出エジプト記3章13-14節にあります。そこで、「主」を強調字で書く理由がわかります。ご自身を『わたしはある』という方だと自称しています。ここに出てくる「わたしはある」の言葉を他者が言う場合は「彼がおられる」となります。ユダヤ人は「彼がいる」と発音して、神様の自己で存在しておられることの主張を神の呼び名に変えています。主は「わたしはある」と言い、私たちは「彼がおられる」と言う訳です。彼が生きておられるお方で、知恵の源であり、全ての被造物の創造主です。今確認したいのは、このお方は今日もご自身を私たちに表して下さる、ということです。

㊦ 人間は生れながら真の神を知って、憧れるはずであるが、背くことを選びます。

(コヘレト7:29 p. 1042を参照)

私たちがこの方に形作られている存在ですから、本能的にこのお方の存在を感じています。パスカルが言った有名な言葉があります。このお方にしか満たすことのできない穴が私たち人間の心にあります。いわゆる宗教的なものに惹かれていくこともこれを示しています。けれども、迷子の羊のように、背いて、自分自身の手で自分の好む「神」を作ってしまう。

2、日本の多神教とアニミズムの実態は至るところにぶつかります。

言うまでもないことでしょう。あまりにも慣れていて気がつかない場合もありますが、家の中にも、ポケットの中にも、街角にも、神々に関連するものがあります。アニミズムというのは、すべてのものに霊的存在が繋がっている、という考え方です。私たちにもあるとはいえ、自然界にも人間が作成するものにもあるのです。

㊧ 日本は美しい古きものが確かに多い国です！

日本は本当に美しい国で、大自然も、人工の都会も畑もとても綺麗なものがいっぱいあります。日本の文化にも素晴らしいことが多いです。詐欺師やヤクザのような例外ももちろんありますが、美徳を大切に、基本的に親切を施すことを大事にしています。古代から残った建築物も、「文化財」と言われるものも素晴らしいです。海に植え付けている宮島の鳥居とか、豪華を極めている東照宮の建物とか、京都の庭園を見て、感動しない者はいないでしょう。

㊨ でも、富士山からお墓まで、札所巡りから針供養まで、神田山から明治神宮までである。

問題は、これらがあって感動するだけに終わらないことですね。これらを拜んでしまい、信仰の対象にして、手を合わせて祈るのです。創造主なる神様ではなく、被造物を、あるいは、人手で作った物に頭を下げ、捧げ物を奉納して、ついに礼拝します。すべてのものに私たちの力となっていただけるのであれば、当然のことでしょう。氏神に守ってもらおうとします。針のためにも、人形のためにも、ペツテのためにも供養をします。水子地藏を設置します。死者崇拝はもちろんします、仏壇の維持やお墓まいりによって、あるいはお葬式と法事によって。家康に祈りを捧げ、明治天皇を頼りにします。話すには時間がありません。だって、「八百万」の神がいると言わないでしょうか。

㊩ 「これらは宗教ではなく、文化である」の主張をどう評価したら良いでしょうか。

あるいは、歴史を大切にするための形式を保つことだけです、と。けれども、神とか、祈りという言葉を使いますし、頭を下げて、捧げ物も奉納します。これは宗教行為ですることは最高裁判所も指摘します。

㊪ アニミズムの実態：世界中に存在し続けます。こういう考えや行為が日本だけにあるわけではありません。調べれば、いわゆるキリスト教国アメリカにもあります。幸運を招くお守りや星占いなど、どこにでもあります。けれども、日本のほどにある国はあるでしょうか。占い、呪文、お守りだらけで

す。受験生は北野神社の札を試験場に持って行って机の上に置きます。成田山の札が愛知県の警察のパトカーにも、JALのジャンボ機にも、高層ビルのエレベーター機械室にもあります。

㊦ 迷信的であってもその社会的役割を見分けておくことが大切です。

あまりにも厳しく指摘しても、これらの現象の背後に社会を維持する役割もあります。人間の当然な気持ちもあります。被災者のことを覚えて黙祷をします。家族の絆を確認するために法事やお盆やお葬式のために集まります。街角の地藏尊を見て、今日も子供たちが安全であるようにと、通学する児童を見守るべきことを思う。あるいは、今日も安全運転に心掛けましょう。ですから、英語のことわざにあるように、風呂の水を流しても風呂に入っている赤ん坊を捨てないように！ Don't throw out the baby with the bath water! これらの現象や習慣がどこから来たかを調べましょう。けれども、「周りの人がやっているから、私もやろう」のではなく、人目や社会的圧力の虜にならないように。

3、 聖書が偶像崇拜を禁止する。これが恐ろしい裁きを招くことに要注意です。

言うまでもないことかもしれませんが、聖書は非常に厳しく偶像崇拜を禁じています。創造主に捧げるべきものを奪い取り、自分勝手に拝みたいものを拜んではなりません。このお方にしか祈りを捧げません。だって、この方こそ、まことに祈りを聞いて答えてくださる唯一のお方です。ねたましい愛をもって愛してくださるお方です。

① 自然を愛するゆえに勝手に考え出す神いるのでしょうか？逆に、自然界が語る真の創造主なる神を拝みましょう！次のようなことをよく見かけます。私たちは大自然が大好きです！山々や河川や森林など、素晴らしいものが至る所にあります。日本はこれらに本当に恵まれている国です。見れば、感動します。感激するって言い過ぎではありません。だからと言ってこれらに向かって手を合わせて これらを拝むのでしょうか。ローマの信徒への手紙の1章では、このようにする者は心が鈍くなっているし、こうすることが創造主に背く行為であると指摘します。自然現象を崇拜するのではなく、大自然に感動する時に、これらをお造りになった方を賛美しようではありませんか。詩編19編の言葉が有名です。「天は神の栄光を物語り／大空は御手の業を示す。」のです。

㊦ 聖書全体はそうすることを創造主に背くこととして厳しく断罪します。

十戒の第一と第二の戒めはきちんと偶像崇拜を断罪しています。そうする者に神様の厳しい裁きがあると語っています。と同時に、唯一の生ける神をふさわしく礼拝する者に幾千代に及ぶ祝福が与えられると励ましてくれます。ですから、まことの創造主なる神の礼拝から迷った民に 主はイザヤのような預言者を送り、悔い改めるように呼びかけます。

4、 背く民なのに、主は罪を贖い、ご自分の民を回復させてくださいます。

聖書を朗読した時に気がついたでしょうけれども、イザヤから聞くことはただ恐ろしい、暗いことばかりではありません。ハッピーで喜びのメッセージもあります。彼らの背きと背信と偶像崇拜にもかかわらず、神様は彼らをご自分の愛する民として、ご自分のみ元に呼び戻します。彼らの迷いと背きを断罪すると同時に、彼らを裁きから救い出し、改めて立ち直されます。ご自分の愛の対象にして、一方的な恵みを持って 主権的に 救い出します。

① 主はご自身を改めて表してください。

イザヤは嫌味をけっこう使って、偶像を作ることと拝むことの愚かさを語ります。私たちも本当に恥ずかしくなる話です。けれども、彼らにたとえ 恥をかいて痛みを感じるがあっても、厳しいことばに彼らが救われる目的があります。深い愛を持って、「帰ってきなさい」と招きます。鈍い心と見えなくなった目を治し、ご自身を造り主、贖い主として示してください。私たちにも与えられている神のことばです。イザヤ書44章21-22節にある「イスラエル」や「ヤコブ」に代えて、自分自

身の名前を入れてみてください。これでお分かりでしょう、**主**のあなたに対する熱心な愛情。自然界もこの時に新たにされ、癒されます。

㊦ **主**は預言者派遣以上に、ご自身でおいでになり、恵みとまことを示します。イザヤ書全体を読むとはっきりしています。神様は大いなるご計画を持っておられます。彼らに預言者を送るだけのではない。ご自身でおいでになります。その民を訪ねて、彼らのために救い主となり、和解の道を開きます。その救い主とは誰か、私たちは知っています。予言された通りに実現したからです。私たちが「**主**」とも呼ぶ、キリスト・イエス様です。

㊧ 真の神でおられる**主**の元へと立ち返るよう、**主**の呼びかけがここに 있습니다。

イエス様は大昔に計画された通りにおいでになり、すべての国民が彼のみ元に来るように呼びかけてくださいます。愚かで虚しいものを捨てて、彼の光の方に来なさいと呼びかけます。背きの道を歩んでいる者が悔い改めて 命の道を歩むように。「私は道であり、真理であり、命である」とおっしゃったイエス様に従っていくように、と呼びかけます。

決論： まことに生きておられる唯一の「**主**」なる神はあなたとの人格的関係を持つとしておられます！このお方の呼びかけに応えましょう！

これらのことが起こったのは大昔でした。モーセは紀元前15世紀、イザヤは紀元前7世紀、イエス様が地上に現れたのは2000年前です。だったら、私たちと何の関係があるのか と思うかもしれませんが、けれども、今の私たちにとっても 決定的です。イエス様は今なお唯一の命への道です。生ける神でいらっしゃる**主**は、何かのわけのわからない霊的な力に過ぎないのではありません。人格を持つお方です。私たちと人格的な関係を持つように招待してくださいます。このお方を知ることができるのは、このお方が私たちの方においでになり、心を開いて、悟る力を一方的に与えてくださるおかげです。「光の元に来なさい。」「背きを赦してもらいなさい。」ただいま、これを語る私を通して招いてくださっています。なんと不思議なことでしょう！私が余計に話したこともあったかもしれませんが、引っかかりをしないで、正しい判断、正しい決断ができるように心に納めて、よく思い巡らしてみましましょう。主が喜ばれる道を示されますから、期待を持って、その道を思い切って歩もうではありませんか。アーメン。

説教者から一言：

今回の説教は、キリスト者ならば、良く理解しているはずのことですが、唯一の真の**主**なる神がおられて、他の「神」は人間が考え出したり作ったりする偽物にすぎません。知ってはいるのですが、日常生活の中で出会ったり、場合によって憧れたりすることが度々あると思います。預言者イザヤは嫌味を結構使いながら、偶像礼拝を断罪しています。でも、私たちは偶像崇拜を断るならば、家族や社会に嫌われ者となってしまうのではないのでしょうか。神社や寺や供養などを否定すれば、日本人ではないと思われてしまうかもしれません。どう思って、どうしたらよいのでしょうか。焦ることなく、よく考えましましょう。